

1. 科目名 (単位数)	介護総合演習Ⅲ (2単位)	3. 科目番号	SNMP3165
2. 授業担当教員	山下 喜代美		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「介護実習Ⅱ」の配属要件を満たしていること		
7. 講義概要	<p>介護実習Ⅱの目的を解説し、学生個々の実習目標、実習内容、実習計画を作成する。  実習課題であるアセスメントをスムーズに行うために、事例を基に、実習で使用するアセスメント用紙に記入し、アセスメントを具体的に理解する。  介護技術については、ロールプレイング等を行い、より実践的に準備を進めていく。  実習終了後は、実習での学びや経験を共有できるよう、グループワークやカンファレンスを行い、施設で生活する利用者についての理解を深める。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 介護実習Ⅱの目的（施設で生活する利用者を理解し、利用者を支える職種の役割と連携、基本的な介護技術を学ぶ）を理解し、説明することができる。</li> <li>2. 介護実習Ⅱの実習目標を明確にする。</li> <li>3. 実習で必要となる介護技術についての手順が言える。</li> <li>4. アセスメント用紙に情報を整理できる。</li> <li>5. 介護実習Ⅱの学びや経験を共有する。</li> <li>6. 施設で生活する利用者について説明できる。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>アサイメント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習課題の他職種の理解についての事前学習。</li> <li>2. アセスメント用紙の書き方①～⑥では、適宜提出を求める。</li> </ol>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】介護実習の手引き  【参考書】『ICF 国際生活機能分類』中央法規。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 介護実習Ⅱの目的や実習内容を理解し、実施のための準備が整ったか</li> <li>2. アセスメント用紙等の実習課題の書き方や内容を理解できたか</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、提出物等を総合して評価する。]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業への積極的参加 総合点の50%</li> <li>2 授業中の課題 総合点の50%</li> </ol>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>効果的な実習を行うために重要な科目です。授業には真剣に取り組んでください。  授業中の私語、スマートフォン等の使用は禁止します。  わからないことはそのままにせず、必ず質問をして、理解してください。  授業の理解度、参加態度、出席状況によっては、実習Ⅱの配属を見合わせる場合があります。</p>		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	<p>ガイダンス 授業概要の説明  介護実習Ⅱの概要、目的、目標の説明  実習目標、実習内容、実習計画の明確化  自分自身の実習目標、実習内容、実習計画を記入する  アサイメント1</p>	事前学習	実習の手引き pp.6～7 を読み、実習Ⅱの概要をつかんでおく
		事後学習	アサイメント1
第2回	<p>他職種の理解  他職種（医師、看護師、栄養士、理学・作業療法士、言語聴覚士、生活相談員）について調べ、理解を深めたいことを明確にする。他職種の役割と連携と協働について学習する。</p>	事前学習	他職種についての資料を準備
		事後学習	他職種役割を整理する
第3回	<p>「介護技術の手順」の書き方  実習中に記載する介護技術の手順の書き方を学ぶ  実習施設の理解  施設の概要（法的根拠、設置目的、サービス内容、職員の配置、利用者の特性）</p>	事前学習	実習施設のパフレット等の準備
		事後学習	実習施設の概要を記載
第4回	<p>アセスメント用紙の書き方①  ICFをもとにしたアセスメント用紙について解説する。  アセスメント項目それぞれの内容と視点、関連について解説する</p>	事前学習	アセスメントについて復習する
		事後学習	情報収集の留意点をまとめる
第5回	<p>アセスメント用紙の書き方②  事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の整理を行う</p>	事前学習	情報収集の枠組みを復習しておく
		事後学習	情報の内容を整理する
第6回	<p>アセスメント用紙の書き方③  事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の整理を行う</p>	事前学習	アセスメントについて復習しておく
		事後学習	情報を整理する
第7回	<p>アセスメント用紙の書き方④  事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の</p>	事前学習	分析方法を復習する
		事後学習	用紙の書き方のポイントをまとめる

	分析を記入する		
第8回	アセスメント用紙の書き方⑤ 事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の分析を記入する	事前学習	分析方法を復習する
		事後学習	用紙の書き方のポイントをまとめる
第9回	アセスメント用紙の書き方⑥ 事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の分析を記入する	事前学習	分析方法を復習する
		事後学習	用紙の書き方のポイントをまとめる
第10回	利用者の生活のニーズと課題の理解 生活のニーズと課題、優先順位の決定について解説し、実習で使用する「課題のリスト」に記入する。	事前学習	生活のニーズとは何か 復習しておく
		事後学習	課題のリストの書き方のポイントをまとめる
第11回	実習直前オリエンテーション 実習課題、実習の留意点、諸注意の確認 実習レポートの書き方を学ぶ	事前学習	実習の手引き pp. 23～27 を読み、事前訪問について確認しておく
		事後学習	実習の手引き pp. 47～48 を読み、介護福祉士の倫理について確認しておく
第12回	登校日 実習経過 実習内容についての確認と指導	事前学習	アセスメントを整理しておく
		事後学習	巡回教員からの指導内容を振り返る
第13回	介護実習Ⅱの振り返り① 介護実習Ⅱで感じたこと、考えたこと、学んだことを各自書き出し、グループでまとめ発表する。	事前学習	提出物の整理
		事後学習	発表を聞いて、感じ・考え・学んだことを整理する
第14回	カンファレンスの準備 カンファレンスの進行計画書と事前の資料の準備を行う	事前学習	実習の手引き pp. 32～33 を読み、カンファレンスについて復習しておく
		事後学習	カンファレンスの資料の整理
第15回	カンファレンス テーマ：施設での利用者の生活について	事前学習	カンファレンスのテーマについて自分の考えをまとめておく
		事後学習	カンファレンスで感じ・考え・学んだことを整理する